

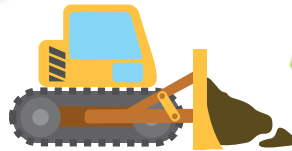
園庭を安全に、きれいにしてくれてありがとう

元々、園庭の土壌が悪く、整地するときに埋めたコンクリート材などが土の表面に出てきて、転ぶとけがをしてしまいそうな状態でした。また、風も強い地域なので、砂が舞い上がると視界が真っ白になるほどでした。砂ぼこりを少なくするために、園庭に土の部分もなくし全天候型にするという方法もありました。しかし、園児の98%が高層マンションから通っている実態をふまえると、子供たちにとって土との触れ合いはとても大切なものだと考え、芝生を取り入れた園庭へ改修を行うことにしました。

工事期間中は、子供たちの遊べるスペースを確保しながら工事を進めてくださったり、隣接する小学校が校庭の一部を開放してくださったので、園での生活に支障が出ることはありませんでした。また、子供たちにとって、園庭が目の前で毎日変わっていく様子を見られたこと、ブルドーザーなど多くの重機や機械を間近で見られたこと、そして何より多くの大人たちが自分たちの園庭のために働いてくれていると実感できたことは、日常ではなかなか得られない経験でした。

園庭の完成が近づくと、毎日会っていた工事業者の皆さんともう会えなくなるのが寂しくなったのか、子供たちの方から提案があり、「ありがとう

の会」を開きました。それぞれ手紙や絵を描いて渡したり、工事業者の皆さんにインタビューもさせていただきました。ある子供がこの工事で一番大変だったことを聞いたとき、「みんなの生活を邪魔しないように考えながら工事をするのが一番苦労しました。」と答えてくださり、子供たちは、自分たちのことを大事に考えてくれていることに改めて感謝の気持ちを持つことができました。このような交流ができたことも、子供たちにとって貴重な体験だったと思います。



島しょの芝生化校 大島町立つつじ小学校

地域とともに育む芝生



2つの小学校が統合してつつじ小学校が創立して8年目になります。創立当初から芝生化の計画はあり、平成22年度に完成しました。日常の手入れは教職員が行っていますが、年に数回地域の老人会と子供たちが一緒になって手入れをする会を行っています。その日子供たちは、朝の30分程度を地域の方々と一緒に活動します。子供たちが教室に入った後も引き続き、地域の方々が周辺の整備をしてくださいます。体力的に厳しい作業ですが、皆さん各家庭で日常的に行っている庭の手入れの延長として取り組んでくださっています。芝生を維持していく環境として、とてもありがたいと思っています。



・児童数 76名
(平成28年5月1日現在)
・芝生化面積 3,989㎡
・芝生が完成した時期
平成22年度

吉澤 淳 校長先生

インタビュー



校庭の光景は芝生の賜物

本校ではサブグラウンドと中庭が芝生化されており、広いサブグラウンドは主にスポーツや全校行事で使用し、中庭は休み時間の子供たちの遊び場になっています。教室の窓を開けるとウッドデッキがあり、そこを降りると芝生の中庭です。子供たちは靴と靴下を脱いで芝生に降り、裸足で駆け回ったりジャングルジムやうんていで遊んでいます。ときには、教員も呼ばれて一緒に追いかけてっこや馬跳びをする光景を見ることができ、芝生の賜物だと思っています。

また、本校の子供たちは外遊びが大好きです。芝生の中庭という環境がそうさせているのだと思っています。

